まちづくりカフェ＠東山
東山を瓢箪で
東山瓢箪プロジェクト

２０１８年概要

本年度は７月中頃からの気温が高温で瓢箪が弱ったのか、花芽が付きにくく、せっかく咲いた雌花も実が大きくならず黄変し、枯れて黒くなってしまう事例が多くありました。６月中に実が付いた場所では収穫できましたが、温度が落ち着いた８月中頃からの成った実は完熟できず工作には適しませんでした。
しかし、町中で瓢箪がなっていると足を止めて見てくださる方が多く、育てる側として楽しみにもなっています。
今年は、土にこだわってみようと試みをしました。発芽や苗作りでははっきりとした成果がでました。定植用には種子メーカータキイの土を使ってみました。こちらは、成果をだせませんでした。
今年は何度か台風もきました。そのため、瓢箪棚が倒れる被害もでました。幸いにも瓢箪自身には大きな被害もなく立て直すことができました。
活動に興味をもたれた方とも交流ができ、ありがたく思っています。
経験を重ね、来年も更なる実りに期待します。

今年度もたくさん栽培してくださいました。

豊国神社での栽培は５年目

国宝の唐門のすぐ横で栽培。大きな瓢箪が６個なり、参拝、観光、散歩の方などが足をとめて楽しんでおられました。

水枯れさせることが数回あり、蔓を弱らせ完熟させることはできませんでした。

来年は
晴天日の水遣りの
お手伝いをお願い
します。

方広寺　地植えで２年目

昨年の倍の広さに植えつけました。８株で１００個以上、今年は１２株で６０個余りの収穫となりました。７月中頃から暑さのためか実がつかなくなり昨年の数には及びませんでしたが、栽培範囲を広げたことで、見栄えがしました。

鐘楼の東側全てを
使って栽培しても
良いですよと副住
職さんは乗り気で
す。
どうしましょう？

京町家の宿 幸遊庵　皆が足をとめる緑のカーテン

ここ３年実ができていません。今年はタキイの土を使いました。追肥、近所の方の水遣りなどで綺麗な緑のカーテンは長持ち。実は２個しかなりませんでした。

継続してきたことで、ご近所の関心が高まっています。

来年は手伝って
くださるご近所
の方の意見も取
り入れ、土の量
を増やすことを
検討してます。

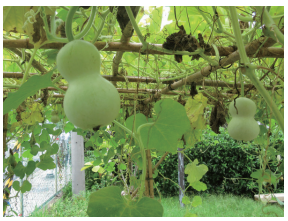
瓢箪プロジェクト　ホームページ　http://higashiyama-hyoutan.com

お問合せ・参加申し込み：東山瓢箪プロジェクト
info@higashiyama-hyotan.com
080-8533-3255(代表：坂田)

ホームページ・facebook でも情報発信中
http://higashiyama-hyotan.com
facebook：「東山瓢箪プロジェクト」

団栗橋公園　取り組み当初から栽培　初収穫

５回目の挑戦。栽培のスタートが遅かったためか実りはじめたのが８月中頃から。でも１０月に入っても葉の緑が残り収穫まで。隣にあった大木を撤去する効果、夏はご町内の方の朝夕の水遣りのお陰か。



実りの喜びを来年の栽培に繋げることができますように

自宅前のプランターで収穫

街中での栽培の基本、プランターでの栽培。

千成と百成りの株を植え付け。６月末に実り始め、７月は暑すぎ花が咲かず、結局２個に終わりましたが、通学の子供たちも関心を持ってました。

自宅前なので地域の方が実りに興味を持っておられることを実感できます。

東山いきいき市民活動センター

花壇で特大の瓢箪を育てました、大きな葉っぱに育ちましたが１２株で２個の小さめの瓢箪の収穫に終わりました。

中野先生事務所前

プランター２つで、園芸用の土、タキイの土と比較をしましたが、大きな変化はなく、実りまでいきませんでした。

大和大路通りの散髪屋さん

今年も小さな鉢で実ができていました。
８月中頃、一緒に育てておられたゴーヤの方が葉が元気でした。

近幸さん

取り組み当初から栽培。はじめての実が９月に入り１個できました。大変喜ばれていました。